

資料提供	
令和4年9月6日	
担当課 (担当者)	高等学校課 (秦)
電 話	0857-26-7786

## 令和4年度グローバルリーダーズキャンパス オンライン開講式を開催します

鳥取県教育委員会とスタンフォード大学とが連携して開催する県内高校生向けオンライン講座「グローバルリーダーズキャンパス」を今年度も開催します。については、9月10日(土)午前9時から、スタンフォード大学と鳥取県内高校1年生～3年生30名の受講生とをオンラインでつないだ開講式及びオリエンテーションを行います。開講式及びオリエンテーションはすべて英語で行われます。

### 記

- 1 日 時 令和4年9月10日(土) 午前9時から午前10時45分(105分間)
- 2 会 場 開講式運営本部：鳥取県庁第2庁舎 教育委員室 (鳥取市東町1丁目271番地)  
(※各受講者は自宅または学校等の任意の場所から接続)
- 3 目 的 プログラムの概要を理解し、日米を取り巻く諸課題及びグローバルな課題について積極的に学んだり、自らの考えを述べ合ったりする意欲を高める
- 4 内 容 開講式
 

開会	9:00
開式の辞	9:00～9:02
スタンフォード大学代表挨拶 (ゲイリー・ムカイ氏)	9:02～9:07
高等学校課長挨拶	9:07～9:12
昨年度の実践報告	9:12～9:22
スタンフォード大学指導講師挨拶 (ヨナス・エドマン氏)	9:22～9:27
受講生自己紹介 (一人30秒程度)	9:27～10:00
閉会	10:00
オリエンテーション (スタンフォード大学講師によるプログラムの内容等の説明)	10:00～10:45
- 5 参加者 鳥取県内高校生約30名、スタンフォード大学専任講師等 (スタンフォード大学国際異文化教育プログラム所長ゲイリー・ムカイ氏、鳥取県プログラム専任講師ヨナス・エドマン氏)、県教育委員会関係者

#### 【グローバルリーダーズキャンパス概要】

米国スタンフォード大学と連携した県内高校生向けのオンライン講座で7年目となる。幅広い国際感覚を身に付け、実践的な英語力を伸ばし、世界的な視点を持って活躍する人材の育成を図ることを目的としている。

受講生はPCやタブレット型端末を使い、「起業家精神」「日米に共通する地域課題(高齢化や人口減少)」「多様性」「SDGs」などについて、講義及び意見交換・議論を通して学び、最優秀受講者2名は、スタンフォード大学に招待され、現地で表彰を受けている。(令和元年、令和2年、令和3年のプログラムについては、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、オンラインでの授賞式に替えた)

## 《参考資料：グローバルリーダーズキャンパス概要及びゲイリー・ムカイ氏について》

### ○グローバルリーダーズキャンパスとは

- ・世界トップクラスの大学である米国スタンフォード大学と連携し、県内高校生向けのオンライン遠隔講座を平成28年度から開設。本年度で7年目。
- ・幅広い国際感覚を身に付け、実践的な英語力をさらに伸ばすとともに、世界を視野に入れて活躍する高い意欲と志を持った人材の育成を図ることを目的としている。
- ・このプログラムでは、スタンフォード大学が、日本の高校生向けに開設している国際異文化教育に関する遠隔学習コース「Stanford e-Japan」を、鳥取県内の高校生を対象としたカリキュラムにカスタマイズ。生徒は主に自宅で、PCやタブレット型端末を利用して受講する。
- ・講座のテーマは、米国の社会文化や日米に共通する課題等を中心に10項目程度を予定。

〈令和4年度講座テーマ（予定）〉

- |   |  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・日米の教育事情</li><li>・アメリカにおける起業家精神</li><li>・人生における失敗との向き合い方</li><li>・SDGs（持続可能な開発目標）</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>・日米におけるマンガ（アニメ）文化</li><li>・日米に共通する地域課題（高齢化や人口減少）</li><li>・グローバル社会における多様性</li></ul> |
|---|--|

- ・オンライン講座形式でのインターネット対面型講義及び意見交換・議論は、1講座あたり90分間で構成。
- ・日本語や日本文化を学ぶ米国人高校生との意見交換・ディスカッションも予定。
- ・講座回数は11講座程度を予定。（令和4年9月～令和5年3月）
- ・プログラム受講修了者には、スタンフォード大学から修了認定証が授与される。
- ・国内の自治体で、このような遠隔連携講座を実施したのは鳥取県が初。
- ・鳥取県の取組をモデルにしたスタンフォード大学との連携プログラムを、広島県、大分県、川崎市、神戸市、福岡県が立ち上げた。

### ○スタンフォード大学国際異文化教育プログラム所長ゲイリー・ムカイ氏について

- ・ゲイリー・ムカイ氏は、日米の人物交流及び相互理解促進に寄与したとして、平成29年に内閣府から、秋の外国人叙勲として旭日双光章を受勲されている。